

豊幌小学校スタートカリキュラム

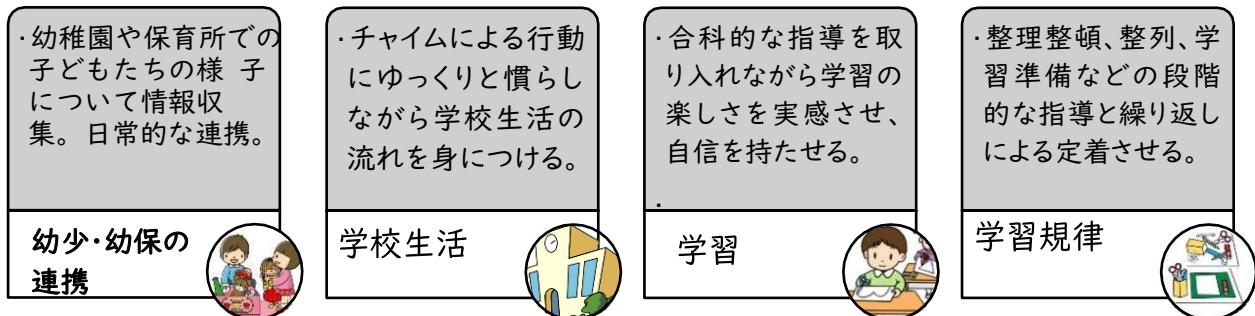
1. ねらい

- ・小学校へ入学した子どもたちがゆるやかに小学校生活に適応していくように「豊幌小スタートカリキュラム」を作成する。
- ・学校のきまりや施設の使い方など学校生活の基本となる事柄や教育課程に入る前の教科の基本となる学習を1年生入学当初のカリキュラムを「生活科」を中心に「学校行事」の時間も活用しながら弾力的、横断的な教育課程を編成する。

<幼稚園・保育所から小学校への入学で考えられる不安要素>



<小学校生活のスタートに当たって配慮すべき事項>



これからの生活や学びで不安となる要素などを十分考慮しながら、小学校1年生の子どもたちにどのような学校生活を送らせることがよいのかを考えることが重要と考える。そこで、小学校での生活や学びのスタートにあたり、ゆるやかに適応できるように弾力的、横断的な教育課程を編成する。

2. スタートカリキュラムの時数

「スタートカリキュラム」内訳 (国語4 生活3 学活2 算数3)	計12時間
--------------------------------------	-------

3. スタートカリキュラム案

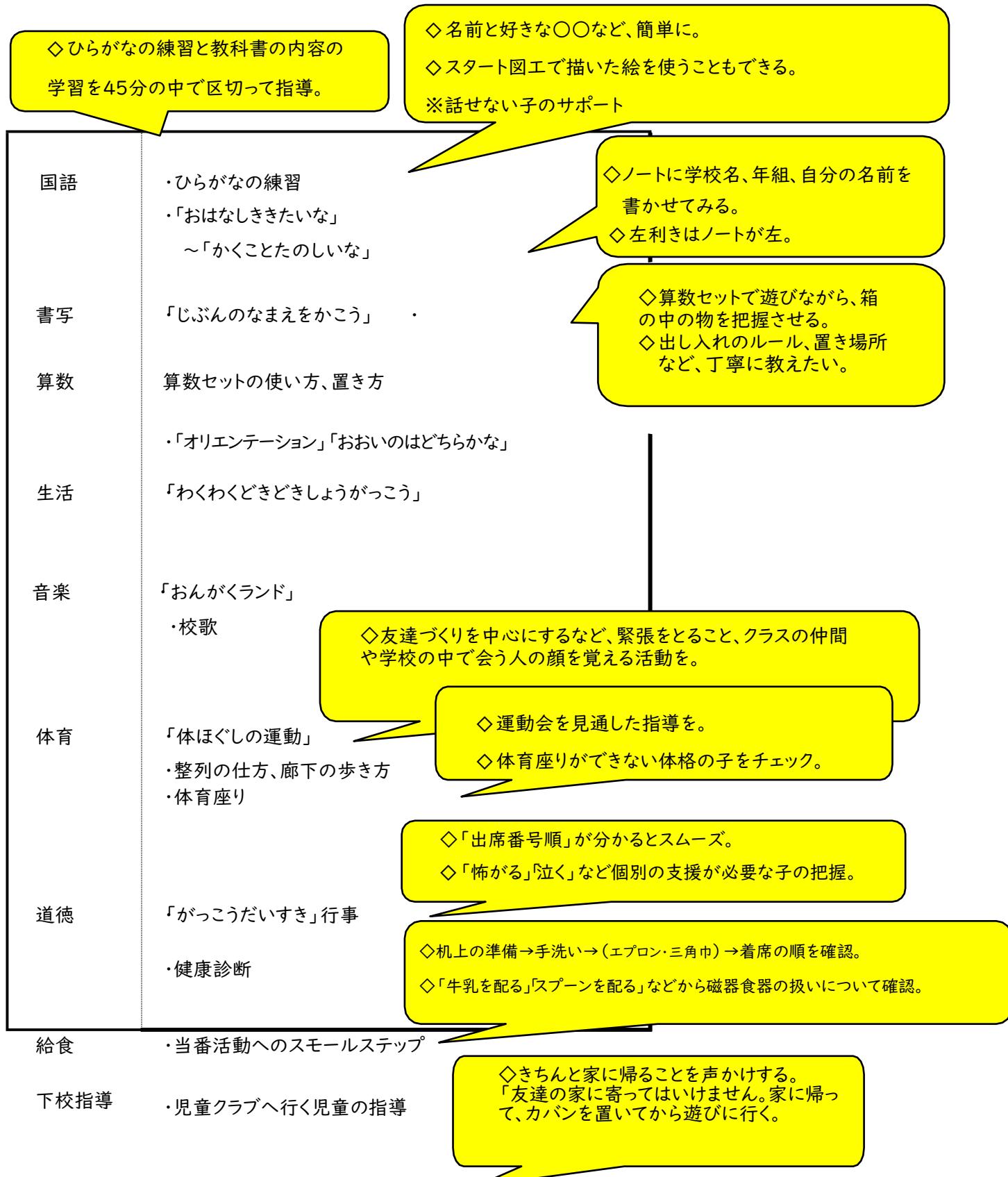
【第1週】

	入学後1日目	入学後2日目	入学後3日目	入学後4日目
	2年以上給食開始 3時間授業	3時間授業	3時間授業	4時間授業 1年給食開始
ゆたか タイム	・6年生に手伝いを依頼 ・上着かけ・提出物 ・カバンの入れ方	・あいさつの仕方 ・机の中の整理 ・出欠確認(健康観察)	・6年生の手伝いを軽減 ・6年生の読み聞かせ等 (着席してできるもの)	・あいさつの仕方 ・机の中の整理 ・出欠確認(健康観察)
1 校時	学活／2 「がっこうのきまり」 ・挨拶の仕方 ・返事の仕方 ・自己紹介	国語／4 「はるがきた」 ・学習用具の書き方 ・発表の仕方 ・姿勢	国語②／4 「はるがきた」 ・学習用具の書き方 ・発表の仕方 ・姿勢	国語／4 「図書オリエンテーション」 ・図書室の使い方
2 校時	国語／4 「しょしやすたーとぶっく」 ・学習用具の出し方 ・鉛筆の持ち方 ・座る姿勢・置き方	算数／3 「くらべたことがあるかな」 ・学習用具の書き方 ・発表の仕方 ・姿勢	算数／3 「なかまつくりとかず」 ・学習用具の書き方 ・発表の仕方 ・姿勢	行事／4 「発育測定」 「視力検査」
中休み	◆トイレの使い方	◆休み時間の過ごし方	◆チャイム席	◆チャイム席
3 校時	生活／3 「わくわくがいっぱい」 ・帰りの身支度 ・下校コースの確認	生活／3 「きょうから1年生」 ・学校にいる先生 ・保健室の先生 ・保健室の使い方	生活／3 「がくしゅうのはじまり」 ・時間割の見方 ・給食について ・給食の準備	算数／3 「なかまつくりとかず」 ・学習用具の書き方 ・発表の仕方 ・姿勢
4 校時	◆方面別集団下校指導 ・並び方、歩き方	◆方面別集団下校指導 ・並び方、歩き方	◆方面別集団下校指導 ・並び方、歩き方	学活／2 「給食指導」 ・手の洗い方 ・エプロン、三角巾 ・机上の準備 ・片付けのルール
放課後				下校

「豊幌小の教育」に記載されている学習規律や生徒指導事項と照らし合わせながら、学年ブロックで指導方法や内容を確認しながら進めていく。

【第2週】

- この週から教育課程に基づいた学習が始まります。
- 給食の時間も活動をスムーズに行えるように、定着を図ります。
- 下校指導が終わり、自分で下校します。



【第3週】

□給食の時間の活動をスムーズに行えるように、定着を図ります。

□休み時間に、友達と関わりがもてない子への働きかけをします。

□下校時の声かけを継続します。

国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ひらがなの練習 ・ノートの使い方 ・「かくことたのしいな」 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ひらがなの練習と教科書の内容の学習を、45分の中で区切って指導。 ◇まだまだ45分間の学習はきついです。 ◇ノートのページをとばさない指導を。
書写	<ul style="list-style-type: none"> ・「じをかくせい」 	<ul style="list-style-type: none"> ◇教科書、ノート、算数セットから出したおはじきやブロック…机の上は物でいっぱいに。個別に声をかけて、ものの置き方の指導を。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートの使い方 ・「なかまづくりとかず」 	<ul style="list-style-type: none"> ◇教科書左、ノート右、筆入れ右上。
生活	<ul style="list-style-type: none"> ・「わくわくどきどきしようがっこ」 	
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・「おんがくランド」 ・校歌 	<ul style="list-style-type: none"> ◇地域の方や交通指導員の方の存在など、通学路の様子を知らせたい。
図工	<ul style="list-style-type: none"> ・「すきなかたちやいろなあに」 	<ul style="list-style-type: none"> ◇学校探検に向かう活動を。
体育	<ul style="list-style-type: none"> ・「体ほぐしの運動」「多様な動き遊び」 ・整列の仕方、廊下の歩き方 	<ul style="list-style-type: none"> ◇「1年生を迎える会」の準備としての取組もできる。
道徳	<ul style="list-style-type: none"> ・「きもちのよいせいかつ」 	<ul style="list-style-type: none"> ◇運動会を見通した指導を。
行事	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断 	<ul style="list-style-type: none"> 「かけっこ」など、まっすぐに走る練習も入れていきたい。
給食	<ul style="list-style-type: none"> ・当番活動へのスマールステップ 	
下校指導	<ul style="list-style-type: none"> ・校外班会議 ・児童クラブへ行く児童の指導 	<ul style="list-style-type: none"> ◇クラス内で時間差で行う場合の教室での活動を指示。「ぬりえ」や「めいろ」など、一人で座ってできるものを。 ◇「牛乳を配る」「スプーンを配る」などから始める。当番とはいえ、少人数から。 ◇磁器食器の扱いのレクチャー

※「　」は、単元名または題材名。

◇帰宅後についての声かけを。

「自転車はおうちの人がよいと言うまで乗れません。」

「おうちの人がいないおうちに入って遊んではいけません。」

【第4週】

□学習への意欲がもてない子への働きかけをします。

□下校時の声かけを継続します。

国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ひらがなの練習 ・ノートの使い方 ・「どうぞよろしく」 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ひらがなの練習と教科書の内容の学習を、45分の中で区切って指導。 ◇ノートのページをとばさない指導を。
書写	<p>「ひらがなのがくしゅう」算数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノートの使い方 ・「かずとすうじ」 	<ul style="list-style-type: none"> ◇座り方、話の聞き方、鉛筆の持ち方を繰り返して指導。 ◇合い言葉「足ピッタン、背中はピン、おなかと背中にグー！個。鉛筆持つ手は天使の輪。」
生活	<p>「わくわくどきどきしようがこう」</p>	
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・「おんがくらんど」 ・校歌 	<ul style="list-style-type: none"> ◇学校探検に出発！ ◇学校全体にお知らせして、協力を仰ぐなど、みなさんにお見守られながら、楽しい活動を。 「廊下は忍者で歩いてね。」「困ったときはもどってきてね。」 ◇見付けたこと発表は、言葉や簡単な絵で。
図工	<ul style="list-style-type: none"> ・「かきたいものなあに」 	
体育	<ul style="list-style-type: none"> ・「かけっこ・リレー」 ・様々な並び方 	<ul style="list-style-type: none"> ◇運動会の練習と平行して。 ◇運動会の並び方や背の順、列など、繰り返し並ぶ練習をしたい。
道徳	<ul style="list-style-type: none"> ・「あかるいあいさつ」 	
学活	<ul style="list-style-type: none"> ・係活動 	<ul style="list-style-type: none"> ◇「係」の説明を。係の設定は教師から示す方が無難。 ◇一人一役を基本にする。
給食	<ul style="list-style-type: none"> ・当番活動へのスマールステップ 	
下校指導	<ul style="list-style-type: none"> ・児童クラブへ行く児童の指導 	<ul style="list-style-type: none"> ◇慣れてきた頃なので、登下校の様子をチェック。 ◇よその庭を通っていないか、信号を守っているか、信号無し道路はどうか、通学路を守っているか、遊びながら帰っていないかなど。

※「 」は、単元名または題材名。